

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
東京リゾート&スポーツ 専門学校	平成9年11月27日	庄司 一也	〒113-0033 東京都文京区本郷四丁目12番6号 (電話) 03-5615-9210
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	鳥居 敏	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は、学校教育法に基づきスポーツインストラクター等として、健康スポーツ及びリゾートビジネスに従事しようとする者に必要な知識、技能を教授し、明日の健康産業、リゾート産業及びレジャー産業を担う人材を養成することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
スポーツ & アクティビティ科	2年	80人	160人
アスレティックトレーナー科	3年	40人	120人
スポーツトレーナー科	2年	160人	320人
スポーツ保育科	3年	40人	120人
スポーツビジネス科	2年	40人	80人
スポーツITトレーナー科	2年	40人	80人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業要件単位数は、31単位に当該学科の修業年限相当数を乗じた単位数以上とする。	
スポーツ & アクティビティ科	インストラクターとして、主にグループレッスンに必要な知識・技術を身につけ、人々を惹きつける魅力あるレッスンを展開し、健康づくりのためのプログラム提供と運動指導ができる。
アスレティックトレーナー科	アスレティックトレーナーの資格を修得し、アスリートだけでなく、健康増進や機能改善を目的としたクライアントに対し、アスレティックトレーニング指導ができる。
スポーツトレーナー科	トレーナーとして、基本的な姿勢・動作分析と評価ができ、レジスタンストレーニングやコンディショニング、機能改善に必要なスキルを習得して、幅広い層・ニーズに応じた運動プログラムの作成、指導ができる。

スポーツ保育科	幼稚園や保育園、幼児体育施設などの先生として、こどもの発育発達を理解し、運動遊びや体操指導を通して、こどもの個性・成長を総合的にサポートすることができる。
スポーツビジネス科	あらゆるスポーツの特性や、スポーツ業界に関わる幅広い知識を有し、社会や消費者が求める商品の開発や提案ができる。また、スポーツを通じて健康や感動を提供するためのイベントの企画や運営ができる。
スポーツITトレーナー科	トレーナーとしてICTツールを駆使して科学的に分析・解析された運動・トレーニング（競技・ストレングス・コンディショニング）をクライアントのニーズに合わせて提供できる。

<取得可能な資格について>

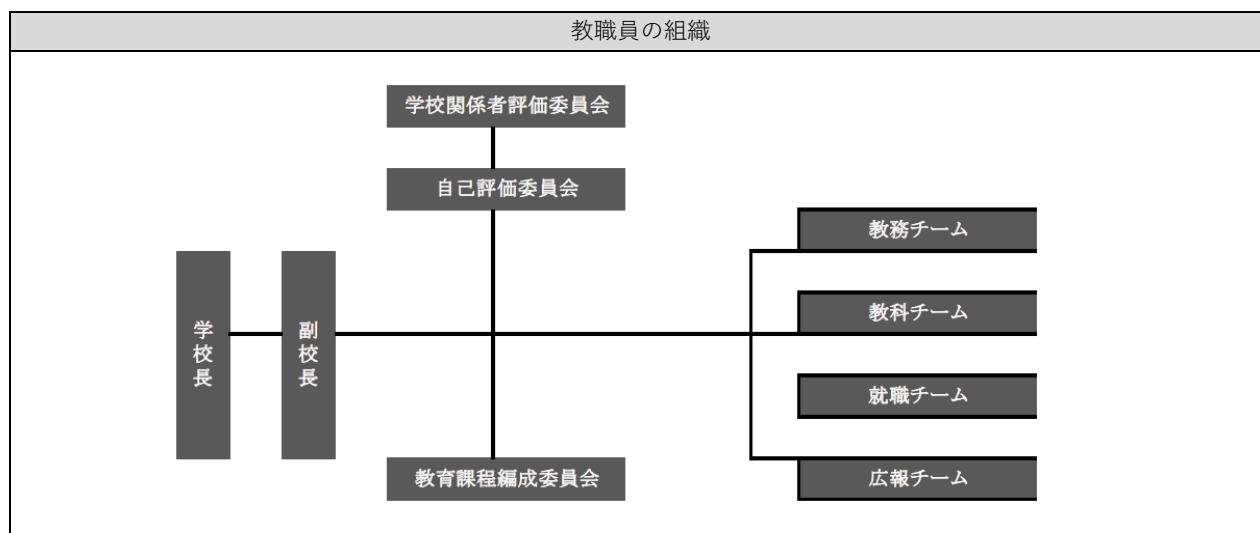
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/tokyo-sports/jobdata/skill_introduction.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/tokyo-sports/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	19
兼任教員	38
事務職員	6



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
山下 誠	スポーツ&アクティビティ	大手フィットネスクラブ10年勤務チーフトレーナー歴任 AFFA PC BFRトレーナー協会認定トレーナー ZUMBA・エアロビクス・ダンス・アクアビクス・ヨガなどを多岐にわたり指導
内山 智之	アスレティックトレーナー	(公財)日本スポーツ協会 公認アスレティックトレーナー (公財)日本パラスポーツ協会 公認パラスポーツトレーナー 柔道整復師 NASM Performance Enhancement Specialist NESTA Personal Fitness Trainer 高校・大学・社会人スポーツチーム帯同 14年
澤田 友紀	スポーツトレーナー	トレーニング指導者として25年間、大学アメリカンフットボール部ストレン グスコーチ、高校野球部トレーニング指導、市町村運動指導、セミナー講師 等を歴任 JATI認定特別上級トレーニング指導者、健康運動指導士、2級FCM技能士
井出 英輔	保育	保育士資格 東京都内保育園勤務
中川 敬介	スポーツビジネス	スポーツメーカーのナイキジャパンで16年間、店頭販促、広告広報、イベ ント、チームや選手の販促などのマーケティング職を担当し売り上げ向上と ブランディングに貢献
金子 能久	スポーツトレーナー スポーツITトレーナー	(公財)日本スポーツ協会 公認アスレティックトレーナー NASM Performance Enhancement Specialist 通所リハビリテーション施設店長3年、コンディショニングトレーナー7年

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/tokyo-sports/jobdata/support.html
実習実技への取組	カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。 <学外実習 全学科>※実習期間・時期等は学科によって異なる 各専門業務についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。 関連業界の企業・団体と学校との相互理解から、事前に学習計画を共有し、実習での課題解決 に向けて、体系的な活動・取り組みをしていき、その事後の評価・フィードバックを積極的 に行っていくことで、教育成果の質・量ともに高めていく。 担当教員による実習期間中の訪問も実施し、適宜課題発見等のケアを行っていく。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/tokyo-sports/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応	
教科担当と学科担当が連携を図り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、常に情報共有を行っている。年に2～3回程度、個人面談を行い、生徒の状況を把握するようにしている。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。 また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。	

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/tokyo-sports/assets/media/pdf/tokyo_RS_1_2025.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/tokyo-sports/guidelines/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---